

『オール・アバウト・マイ・マザー』『トーク・トゥ・ハー』のペドロ・アルモドバル監督 製作総指揮

死ぬまでにしたい10のこと

my life without me

1. Tell my daughters I love them several times a day.

娘たちに毎日「愛してる」と言う。

2. Find Don a new wife who the girls like.

娘たちの気に入る新しいママを見つける。

3. Record birthday messages for the girls for every year until they're 18.

娘たちが18歳になるまで毎年贈る誕生日のメッセージを録音する。

4. Go to Whalebay Beach together and have a big picnic.

家族でビーチへ行く。

5. Smoke and drink as much as I want.

好きなだけお酒とタバコを楽しむ。

6. Say what I'm thinking.

思っていることを話す。

7. Make love with other men to see what it is like.

夫以外の男の人とつきあってみる。

8. Make someone fall in love with me.

誰かが私と恋に落ちるよう誘惑する。

9. Go and see Dad in jail.

刑務所にいるパパに会いに行く。

10. Get some false nails (and do something with my hair)

爪とヘアスタイルを変える。

彼女は23歳。
あと2ヶ月の命。
初めて「生きる」と決めた。



el desencanto

2003年ベルリン国際映画祭コンペティション部門正式出品作 サラ・ボロー「あく! 別れるまで」/ スウィート・ヒア・クーター / アマンダ・ブーマー / スコット・スピードマン「フェリシティの青春」/ レオノール・ワドリグ「トーク・トゥ・ハー」
デボラ・ハリ / マリア・デ・メディロス and マーク・ラファロ / U.S. キャスティング / ハイディ・レヴィット / モニカ・ミケルセン / 撮影 / ジョー・カロー・リョ / 編集 / サ・ジューン・ロビンソン / 音楽 / アルフォンソ・デ・ウイロンガ / プロデューサー / エステル・ガルシア、ゴードン・マクレン / エグゼクティブ・プロデューサー / ペドロ・アルモドバル、アウグスチン・アルモドバル、オクテン・ガヴァンスキ / 原案 / "Pretending the Bed is a Raft" (Nanci Kincaid 著)
監督・脚本 / イザベル・コヘット「あなたに言えなかったこと」 / 提供・配給 / 松竹株式会社 www.shinemade10.jp



「あと2ヶ月の命」と宣告され、 初めて生きる喜びを知った女性の感動の物語

アンは23歳。
家族は失業中の夫と二人の娘。
すぐ側にママも住んでいる。
パパはもう10年も刑務所にいる。



ある日突然、
腹痛に倒れて
病院で検査を受けると、
「あと2ヶ月の命」と宣告される。

家族にも誰にも話さない。
そう決めたアンは、深夜のカフェで独り、「死ぬまでにしたいこと」リストを作る。
「爪とヘアスタイルを変える」そんなささやかな願いから、
「娘たちに毎日“愛してる”と言う」と誓う家族への溢れる愛情、
そして「誰かが私と恋に落ちるよう誘惑する」という女としての切ないまでの願い
——それは10項目のリストになった。



その日から始まったアンの死ぬための準備。
それは同じことの繰り返しだった毎日を生き生きと充実した瞬間に変えていった。

しかし、その時は刻一刻と近付いていた……。

「オール・アバウト・マイ・マザー」「トーク・トゥ・ハー」のペドロ・アルモドバル監督全面プロデュース



製作は女性の心情を繊細かつ大胆に描くことで高く評価されているペドロ・アルモドバル。彼が自ら見出した期待の若手スタッフ、キャストが集結した。

アンを演じるのは、「スウィート ヒアアフター」で、若くしてすでに天性の才能を発揮したサラ・ポーリー。アンの夫には人気TVドラマ「フェリシティの青春」で全米で大ブレイクしたスコット・スピードマン。その他、「ウインドトーカーズ」のマーク・ラファロ、「トーク・トゥ・ハー」のレオノール・ワトリングなどが出演。また「パルプ・フィクション」のアマンダ・プラマー、「ショコラ」のアルフレッド・モリーナ、ブロンディのデボラ・ハリーら個性派が脇を固めている。

監督は、「あなたに言えなかったこと」のイザベル・コヘット。一見クールな描写の中に温かさを含め、“心をすりむいた時にそっと見直したい一本”を作り上げた。

死ぬまでにしたい10のこと

my life without me

監督・脚本:イザベル・コヘット『あなたに言えなかったこと』/サラ・ポーリー『めぐり逢う大地』/スウィートヒアアフター/スコット・スピードマン『フェリシティの青春』/レオノール・ワトリング『トーク・トゥー・ハー』
アマンダ・プラマー、デボラ・ハリー、マリア・デ・メディロス and マーク・ラファロ/2002年/スペイン・カナダ映画/106min./カラー/ビスタ/ドルビー-SRD/提供:配給:松竹

www.shinumade10.jp

10/25(土) しあわせを贈るロードショー

特別鑑賞券 ¥1,300 (税込) 絶賛発売中! (一般 ¥1,800のところ)

※MOVIX京都では、特別鑑賞券の販売はおこなっておりません。

シネ・リーブル梅田

梅田スカイビル(空中庭園)タワーイースト3F 06(6440)5930

パラダイス スクエア

心斎橋・アメリカ村ピクステ4F 06(6120)5883

MOVIX 京都

新京極・三条下ル 075(254)3215

シネ・リーブル神戸

大丸東側 神戸朝日ビルB1F 078(334)2126